



インスピレーションになる
2018-2019
国際ロータリーのテーマ

高萩ロータリークラブ

TAKAHAGI
ROTARY CLUB
WEEKLY
国際ロータリー第2820地区1970
年10月30日設立

発行
2018.11.14
第49巻
第18号
通巻
2300号

ロータリー月間 今月:ロータリー財団 来月:疾病予防と治療 月間

11月 7日の例会より

『ロータリー財団出前卓話』

<会長挨拶> 福田文乃会長



今月は、財団月間です。財団は、創立以来100年、教育の支援や持続可能な成果を生み出すプロジェクトに総額30億ドルの資産を提供してきたそうです。一つひとつの寄付により、世界中の地域社会を少しずつ変えて行くことができます。財団の使命は、ロータリアンが、健康状態を改善し、教育への支援を高め貧困を救済する事を通じて世界理解、親善、平和を達成できるようにすることです。

寄付の90%以上が、奉仕プロジェクトに直接生かされているそうです。透明性を重視し、責任ある資金管理を行っているそうです。世界に35000あるクラブは、発展途上国にきれいな水をもたらし、平和活動に関わる人材育成など世界中で持続可能な影響をもやらしています。ポリオ撲滅活動においても、予防接種活動を通じて発症数を世界で99.9%減少させて来ました。寄付は、大切に活用されています。わずかな寄付で、人の命を救うことができます。

ロータリー財団の歴史は、1917年、当時の会長アーチ・クランプが、「世界でよいことをするため」基金の設置を提案、このビジョン、そして26ドル50セントの最初の寄付が、全世界で多くの人の人生を変える財団へと発展しました。チャリティーナビゲーターによる慈善団体への評価は、四つ星で最高評価となっております。前年度の財団の支出は、単位百万ドルとして、ポリオプラス108\$、グローバル補助金73\$、地区補助金26\$、平和センター5\$、その他9\$、プログラム運営23\$、寄付推進20\$、一般管理運営5\$、となっております。

本年度も補助金を活用してスピーチコンテスト開催します。11月25日 日曜日ですね。成功させましょう。高萩ロータリークラブは、この日を、ロータリーデーとします。そして、高萩ロータリーの皆様をお願いします、年次寄付130\$、ポリオプラス20\$、恒久基金1名以上よろしくをお願いします。

<米山功労者表彰> 沼田操様



月 日	プログラム	担 当	11月7日 出席報告		
			会員数	出席者	欠席者
11月14日	会員卓話	プログラム・雑誌委員会			
11月21日	会員卓話	同	29	18	8
11月25日	英語スピーチコンテスト	青少年奉仕委員会	出席率: 69.23%		
12月5日	年次総会	会長	前々週訂正: 80.00%		

事務所: 〒318-0033 高萩市本町2-65
常陽銀行高萩支店内 TEL/FAX: 0293-24-0505
■URL <http://takahagir Rotary Club.web.fc2.com/>
■E-Mail: takahagi-rotaryclub@h7.dion.ne.jp

会 長: 福田 文乃
幹 事: 大河原 浩
例 会: 毎週水曜日 12:30~13:30

公共イメージ委員: 田所和雄 石平光 上田良三 小森勇一
大高司郎 石君平 花園文熙 棚谷 稔 鈴木直登

四つのテスト

言行はこれに
照らしてから

1. 真実かどうか 2. みんなに公平か 3. 好意と友情を深めるか 4. みんなのためになるかどうか

<幹事報告>大河原幹事

- 1 ガバナーエレクト事務所より会長エレクト宛に資料が届く
- 2 第一分区 3 回会長幹事会の案内が届く 12/6 日
- 3 第 2 回 RLI・DL 養成講座の案内が届く
- 4 2019 年国際ロータリー年次大会の募集案内届
- 5 県北 RAC より 11 月例会予定が届く
- 6 比国育英会バギオ基金より便りが届く
- 7 ライオンズゴルフの案内が届く 12/2
- 8 NGO クワトロより、ラオスの教育支援の願と面談希望のメールが届く
- 9 財団月間に関するリソースの案内が届く
- 10 11/14 次回は夜の例会です。

<委員会報告>

- 1 ゴルフ部会 ライオンズゴルフ 12/2 に変更
- 2 青少年奉仕委員会 菱川さん当委員会に所属
スピーチコンテスト 11/25
- 3 米山奨学会応募学生会議報告
申し込み 県南地区 54 名 県北地区 14 名

<本日のプログラム>

<ロータリー財団出前卓話>鈴木直登パスト会長



パワーポイントを使い「ロータリーの友」11月号の12ページ以降の詳細記事を参照しながら解説説明された。要約致します。

- 1 財団の設立経緯、目的
- 2 二つの代表的な補助金について、
- 3 地区補助金(DG)は6つの重点分野に制約されず使える。
- 4 グローバル補助金(GG)は国際的で大規模なプロジェクトに利用できる補助金です。GG は保険教育分野、紛争解決にも貢献している。

6つの重点分野に関連する内容である必要があります。その一つは「平和と紛争予防/紛争解決」です。その二は「疾病予防と治療」です。その三は、「水と衛生」、その四は「母子の健康」です。その五は「基本的教育と識字率向上」です。その六は「経済と地域社会の発展」があります。財団のもう一つの重要なプログラムとして「ポリオプラス」があります。現在の発生は2か国のみとなっており、撲滅まであと少しです。DG も利用するには、一定の手続きが必要になります。また GG も事前調査が義務づけられ、国際奉仕委員会と調整が必要になります。当年度の目標寄付額は会員一人当たり

年次寄付 130 ドル以上、ポリオ 20 ドル以上となっています。世界で良い事に繋がっているロータリー財団の寄付とプログラムに参加してください。尚詳細は「ロータリーの友」11月号を是非ご覧ください。



【マークアップ】

- 11/6 ひたちなかRC例会 財団卓話者
鈴木直登

【ニコニコBOX】

江尻寛さん：妻のお見舞いありがとうございます。横倉先生に大変お世話になり、入院リハビリ中で少しずつ回復して来ています。例会は努めて出席します。

石平光さん：長らくの欠席お詫び致します。本日は暖かい小春日和。本日は財団卓話パスト会長鈴木直登様お世話になります。よろしくお願い致します。

花園文熙さん：財団卓話、鈴木直登さんよろしく
お願い致します。今川隆さん、櫻井高志さん

沼田操さん：めっきり秋らしく成りましたね今年
もあと50日ですね。年の取るのが早いですね。

棚谷稔さん：秋色いよいよ濃くなりました。国体
関係、狩猟、そば打ちと忙しくなりました。

小森勇一さん：ロータリー財団月間。がんばりた
いものです。鈴木直登さん、卓話よろしくお願
い致します。

石君平さん：11月誕生月、結婚月の方おめでと
うございます。鈴木国男さん、田所和雄さん

大河原浩さん：直登さん、本日はよろしくお願
い致します。

石川武信さん：結婚月、誕生月の皆様おめでと
うございます。

大高司郎さん：鈴木直登さん、本日のR財団卓話
よろしくお願ひします。

福田文乃さん：財団月です。皆様、よろしくお願
いします。鈴木直登会員、今日はお願ひします。

鈴木直登さん：昨日は、ひたちなかRC例会でし
た。出席率は60%。初めてパワーポイントを使
いました。パソコン操作にも少し慣れました。

本日計 17,000円
累計 338,500円

【ロータリー財団】

本日計 25,000円
累計 498,760円

【ポリオプラス】

本日計 0円
累計 30,860円

【米山記念奨学会】

本日計 2,000円
累計 210,000円

【結婚月の方】 ❀Congratulation❀

11/10 福田文乃・浩さん
/17 皆川武久・裕子さん
/23 江尻 寛・三重子さん
/27 高瀬晴規・朝子さん

【誕生月の方】 ☆Happy Birthday☆

11/11 櫻井高志さん
11/22 岡田拓也さん
/23 小泉文男さん